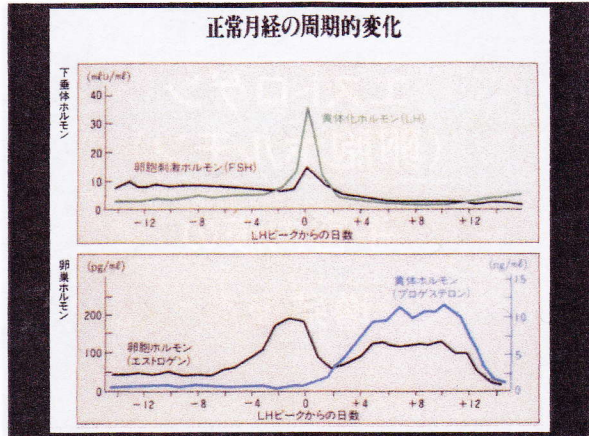


増加している子宮体癌、予防は食事とピル

東京慈恵会医科大学附属相模病院産婦人科診療
佐々木 寛

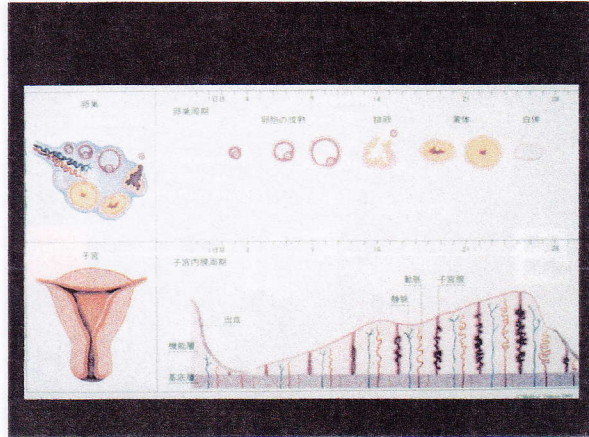
子宮頸癌と子宮体癌

	子宮頸癌	子宮体癌
自覚症状	初期は無症状	不正性器出血
好発年齢	30~40代 (20~30代で急増)	閉経後の 50代以降
リスク ファクター	高リスク型HPV感染	<ul style="list-style-type: none"> 肥満、高血圧、糖尿病 未婚産婦 エストロゲン製剤の長期使用など
組織型	扁平上皮癌: 80% 腺癌: 15% その他: 5%	腺癌: 95% その他: 5%



エストロゲン (卵胞ホルモン)

プロゲステロン (黄体ホルモン)



エストロゲン

脂肪組織に多く含まれる

子宮体癌発生 増殖促進

